



全国酸素部会新聞

発行 建交労 全国酸素部会機関紙部
大阪府堺市西区石津西町1 2番

TEL 072-241-6660

メール ctgsansobukai@ybb.ne.jp

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>



近畿地方労使共同セミナー

10月30日に建交労会館にて近畿地方労使共同セミナーが行われました。

2年ぶり4回目の開催となりますが、この間厳しい状況の中にコロナが更に追い討ちをかけました。そんな中我々物流業界においては人々の暮らしや経済を支える非常に重要な役割を担ってきたと考えております。

しかしながらトラックドライバーの労働環境が大きな課題となっており、全産業に比べると長時間労働、低賃金と言うのが現状であり、またその事で若年層の割合が低くトラックドライバー不足になるなど負の連鎖が続いております。それらの課題克服に向け労働者、事業者、トラック協会、国土交通省より知恵を出し合いこの難局を乗り越えようと確認しました。

大阪府トラック協会滝口専務からは令和2年に告示された「標準的な運賃の告示」について、国交省近畿運輸局後藤課長からは令和元年から施工された「改正貨物自動車運輸事業法施工」について説明がありました。運送事業は1990年からの規制緩和により過度な価格競争が発生し著しく運賃が低下しました。その背景には生き残りをかけてコンプライアンスを守らない悪質な事業者が低運賃で価格を下げ、真面目な事業者程苦しい状況にあるのが現状です。荷主への交渉力が弱い等で必要なコストに見合った運賃を貰えない、またその結果としてコンプライアンスを維持した運営が出来ない等が多く、事業者の健全な運営確保と労働条件の改善のために様々な改正が行われました。

今我々ドライバーは傍観者ではなく当事者として、事業者、行政と共に物流業界で働く労働者の未来を守るために何ができるか、何をすべきかを問われる非常に有意義なセミナーとなりました。

寿運送分会 松本 邦雄



幸栄運輸支部 第48回定期大会

10月24日支部組合事務所において幸栄運輸支部第48回定期大会を開催しました。

来賓に宮城県本部委員長の庄子忠雄氏を迎え、一年間の活動報告、総括、今後の活動方針等を討議し2022春闘付帯要求項目、企業内組織拡大に取り組む事を決議しました。

幸栄運輸支部委員長 相澤 稔



寿運送分会第48回定期大会

10/21(木)に関西合同支部寿運送分会第48回定期大会がサンスクエア堺で開催されました。

議長は全国酸素部会事務局長の村上氏が選任され、大会が始まりました。

初めに分会長の市原氏が今年1年を振り返り、今年はコロナ禍で色々な行

動が制限され、職場集会等なかなか集まらない中、約5年越しの賃金改定を勝ち取れたことは大きな成果で、またそのような中でもさまざまな組合活動において積極的に参加してくれた組合員に対して感謝の意を述べられました。



それから各専門部の報告があり、22年度の運動方針案、会計予算案、大会宣言案等が拍手で採決されました。

そして新分会長の吉川氏と新役員の挨拶がありました。今回の役員改選では40歳前後の若い組合員が中心に結成され、今後の活躍が期待されます。

最後は新分会長の力強いガンバロー三唱で締めくくられました。

寿運送分会 岸本 吉央

大阪府本部組織拡大行動

11月20日土曜日に、大阪府本部の組織拡大宣伝行動に参加しました。朝10時に中百舌鳥駅に集合し宣伝カーを横付けしてマイクで訴えながらマスクと組織拡大ビラをセットにし通行する人に配りました。

中百舌鳥駅は南海電車と地下鉄の渡り通路で土曜日のこの時間でも多くの人が通行します。



コロナ禍において会社から解雇や賃下げ、一時金の引き下げなど相次いでいます。いまこそ建交労に結集して共に交渉しようと訴えました。

約1時間で200枚を巻き切り終了しました。

参加は大阪府本部2名、関西支部3名、酸素部会3名、此花支部1名の合計9名でした。参加されたみなさんお疲れ様でした。



大陽液送分会 米田 順一

新入組合員紹介

2021年10月21日より大陽液送(株)に入社しました上出芳浩です。

まだ入社して日も浅く、また組合活動等も初めてでわからない事ばかりですが先輩方より1から学んでいるところです。

何事にも諦めず素直にやり抜く性格を長所に、日々取り組んでいきたいと思ひます。

先輩の皆さんにはご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

大陽液送分会 上出 芳浩

